

# 社会の学習方法

## 1. 日常生活の中での学習

- (1) 世界・日本のできごとに関心を持つ。
  - ・テレビのニュースを見たり, 新聞を読んだりして社会の動きに関心を持つ。
  - ・分からない国名や地名があれば, 地図帳で位置を確認しよう。
  - ・世界・日本のできごとについて考えたり感じたりすることを家族と話してみよう。
- (2) 自分が住んでいる地域のできごとに関心を持つ。
  - ・登下校時などに地域の様子に目を向けてみよう。
  - ・地域の変化に関心を持つ。
    - (例) 新しい建物が建てられたことや土地の利用が変化したことに注目してみる。
  - ・地域の行事に参加してみよう。
    - (例) 地域の祭りに参加してみる。

## 2. 授業が分かるための学習のポイント

### ●予習

- (1) 教科書を読む。
  - ・読めなかったり, 意味が分からなかったりする語句を確認する。
- (2) 教科書の写真や統計資料(グラフ・表など)のタイトルや説明文を読む。
  - ・どのような写真なのか, 何についてまとめた統計資料なのかを確認する。

### ●授業

- (1) 忘れ物をしない。
  - ・自分の勉強道具だからこそ, 自分のために勉強ができる。
- (2) 黒板の内容をノートに写す。
  - ・先生が話していたこともノートにメモする。
- (3) 友達の意見にも耳を傾ける。
  - ・自分の考えと比較したり, 新しい考え方に気づいたりする。

### ●復習

- (1) 教科書を読む。
  - ・語句の意味や文章の内容を理解しながら読む。
- (2) 重要な用語(先生が黒板に色チョークで書いた用語)が漢字で書けるようにする。
  - ・語句を読めること, 漢字で書けること, 意味が分かることができるまで復習しよう。
- (3) ワークの問題を何度も解く。
  - ・ワークの問題を「1回解いたから, 終わり」ではなく, 答えの部分を隠して何度もノートに解く。

### <歴史>

- ・年表をつくり, できごとの流れをつかむ。
- ・「いつ」・「どこで」・「だれが」・「何を」・「なぜ」・「どうした」に注目して, 人物の活躍やできごとをつかむ。
- ・「できごと」と「できごと」同士のつながりを理解する。

### <地理>

- ・地図を描いて都市や都道府県の位置を確認する。
- ・統計資料(グラフ・表など)を見て, 増加・減少や最大・最小, 変化なしなどの視点に注目する。

### <公民>

- ・手続きの流れや組織・機関の関係を図を使ってまとめる。
- ・制度の意味を文章でまとめる。

